

平成 22 年 2 月 5 日

各 位

会社名 s a n t e c 株式会社
代表者名 代表取締役社長 鄭 台 鎬
(コード番号：6777 大証ヘラクレス市場)
問 合 せ 先 I R グループ長 水島 大介
TEL (0568) 79-3535

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 8 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 修正の内容

(単位：百万円，%)

平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,940	82	22	17	円 銭 1.42
今回発表予想 (B)	2,345	△170	△205	△208	△17.38
増減額 (B - A)	△595	△252	△227	△225	-
増減率 (%)	△20.2	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	3,911	163	75	△108	△9.06

平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,811	66	6	1	円 銭 0.10
今回発表予想 (B)	2,220	△190	△220	△225	△18.81
増減額 (B - A)	△591	△256	△226	△226	-
増減率 (%)	△21.0	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	3,791	204	91	△3	△0.28

(2) 修正の理由

当第 3 四半期連結累計期間における光通信市場は、設備投資への慎重な姿勢が依然として継続し、また、価格圧縮圧力が強まるなど、厳しい状況が続きました。当社グループにおきましては、下半期において需要がある程度回復すると見込んでおりましたところ、需要数量の回復は見られたものの、単価下落の影響もあ

り、売上高の十分な回復には至りませんでした。当社グループにおいては、売上減少に対し、原価低減活動の推進、役員報酬の更なる減額、従業員の配置適正化による業務効率の向上、月に4日間程度の休業の実施、海外販売子会社における業務見直し等の経営改善策を実行して、利益の確保に努めました。その結果、第4四半期連結会計期間の業績については黒字が見込まれるようになりましたが、業績予想値を達成するに至らない状況にあると判断し、上記の通り修正したものであります。

なお、当社グループの業績には為替などの変動要因があり、本業績予想においては、2～3月の為替水準を1米ドル=90円と想定しております。

通期個別業績予想の修正理由は、通期連結業績予想の修正理由と同じであります。

(注) 上述の予想数値は、本資料の発表日時点で入手可能な情報を元に作成したものであり、実際の業績値とは、異なる可能性があります。なお、平成22年3月期第3四半期決算短信は本日発表しております。

以 上